

平成29年度事業実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 高浜市商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価																	
				目標①			目標②			得られた効果	ABCD評価					今後の展開・改善点等		備考			
巡回・窓口相談指導事業	○小規模事業者の廃業により、会員の減少傾向が続くなか、年間計画に基づき、組織をあげて小規模事業者に対する様々な相談及び指導を行う。また、未接触の会員事業者の状況を把握し必要な支援を行う。	○巡回窓口指導実企業数=926件(内 非会員実企業数 38) ○巡回窓口相談指導延件数=2,194件(内 非会員指導延べ件数 53) ○課題解決提案件数=34件 ○経営革新承認件数 4件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 133.0 %)			指標	課題解決提案件数 (達成度 113.3 %)			○小規模事業者の持つ経営課題に対して、対応策を提案し実績を上げることができた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	○巡回窓口指導計画を策定し、計画的な指導を実施する。
				目標数値	1,650	実績数値	2,194	目標数値	30	実績数値	34					A		必要性		現状維持	
記帳継続指導	○小規模事業者の経理・帳簿の記帳指導を行い、正確な税務申告と経営内容の把握ができる経理実務を指導する。	○記帳継続指導事業所=1件 ○記帳機械化指導事業所=45件 ○指導延日数=153日 ○指導延回数=446回	小規模事業者	指標	指導対象者数 (達成度 102.2 %)			指標	(達成度 %)			○正確な税務申告と財務内容の把握ができる経理事務の指導を行うことができた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	○記帳機械化対象事業所の減少により、目標値を下げた。
				目標数値	45	実績数値	46	目標数値		実績数値						A		必要性		下げる	
創業支援	○創業を目指す人達を対象に専門家による経営のノウハウ及び創業事業計画書作成の支援を行う。 ○事業が順調に推移するよう、創業後も定期的なフォローアップ支援を行う。 ○創業支援融資の斡旋と利子補給の斡旋を実施する。	○たかはま経営塾5回受講受講者=10名 ○創業事業計画書作成=5件 ○創業フォローアップ支援=28件	創業予定者	指標	たかはま経営塾受講者数 (達成度 66.7 %)			指標	創業事業計画書作成支援 (達成度 250.0 %)			○たかはま経営塾受講生より1名が創業した。また、5名の創業により地元商業が活況となり、まちづくりに貢献できた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	○創業後のフォローアップ支援を含め積極的に事業を行う。
				目標数値	15	実績数値	10	目標数値	2	実績数値	5					B		必要性		現状維持	
講演・講習会等開催事業	○多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・法務等の知識習得や時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質向上と円滑な事業運営に寄与する。	○講習会開催回数 ・集団=9回 114人 ・個別=23回 130人 計 32回 225人	小規模事業者	指標	集団指導回数 (達成度 112.5 %)			指標	個別指導回数 (達成度 82.1 %)			○一般的な各種施策の普及や技能を学ぶことにより、小規模事業者への経営支援を行うことができた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	○平成29年度は、事業所の金融需要が低く、毎月開催予定の金融相談会の回数が減少した。平成30年度も同じ状況が続くため、金融相談会の開催予定を減らす。
				目標数値	8	実績数値	9	目標数値	28	実績数値	23					A		必要性		下げる	
地域イベント事業	○高浜市の地域資源のPRと地域の活性化を図るため、高浜市内内外の各種イベントに会員事業者の参加を促す。 ○会員事業者の売上と地域経済の活性化を図るため、ご当地グルメ「高浜とりめし」を活用した普及推進事業を行う。	○5月 人形小路花まつり参加=8事業所 ○3・10月 鬼みちまつり参加=36事業所 ○1月 シティマラソン参加=0事業所 ○随時 ご当地グルメイベント=8事業所	一般市民及び商工会会員	指標	延参加事業者数 (達成度 115.6 %)			指標	(達成度 %)			○各種イベントへの参加を促すことにより多くの会員事業者が参加した結果、地域資源「三州瓦」や「高浜とりめし」のPRと事業者の売上確保に貢献	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	○高浜市の地域資源のPRと地域の活性化を図るためイベント情報の提供と参加募集に取り組む。
				目標数値	45	実績数値	52	目標数値		実績数値						A		必要性		現状維持	
商工業振興事業	○消費者の生活形態の変化、郊外型大型店等への購買力流出など、地元小規模事業者が抱える様々な経営課題解決に向け、地域の活性化、集客力の向上につながる魅力あるイベント事業を実施し、地元商店の活性化に寄与する。	○商店振興会ポイントカード発行(売上高=3,753,425円) ○愛知県のがんき商店街補助金を活用してクイズラリーを実施。 ○高浜商店振興会全店「消防団応援の店」へ登録。 ○市内循環バスの利用券の発行及び販売店へ販売。(取扱高=1,080,000円)	小規模事業者	指標	ポイントカード売上高 (達成度 125.1 %)			指標	循環バス利用券発行証明料取扱高 (達成度 72.0 %)			○ポイントカードの切り替え時期であり、旧カードの利用促進を図り売上が向上した。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	○30年度はげんき商店街の利用予定はない。
				目標数値	3,000千円	実績数値	3,753千円	目標数値	1,500千円	実績数値	1,080千円					A		必要性		現状維持	
調査・広報事業	○小規模事業者の経営支援強化、持続的な事業発展、事業の再構築を支援するための調査を実施する。 ○ホームページ、商工会報、一括配布物を活用し、会員への情報提供を行うとともに、新たな視点での情報提供方法について取り組む。	○会員事業所を対象に経営実態調査を実施 ○会員事業所を対象に満足度調査を実施 ○商工会報を4月より毎月発行。 ○ホームページの新着情報にて情報発信を行った。	会員事業所	指標	経営実態調査 (達成度 100.0 %)			指標	(達成度 %)			○会員事業所の現状とニーズについて、確認することができた。ホームページ、商工会報を通じて施策の紹介、会員事業所への周知に努めた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	○会員事業所のニーズの確認及びニーズに合った施策の紹介に努める。目標を経営実態調査から満足度調査に改める。
				目標数値	1	実績数値	1	目標数値		実績数値						A		必要性		現状維持	
雇用対策事業	○中小事業主による労働保険の事務処理の軽減を図り、労働保険の適用促進、保険料の適正な徴収を図る。 ○市内事業主が、優秀な労働力の確保をし、経営基盤の充実が図れるよう人材確保の支援を行う。	○労働者のセーフティネットである労働保険事務処理支援。 ・委託事業者 =152事業者 ○高浜、刈谷、安城、知立、東浦による合同企業説明会の開催。 ・参加企業数 =13社	会員事業所	指標	労働保険事務委託事業所数 (達成度 126.7 %)			指標	合同企業説明会参加企業数 (達成度 130.0 %)			○労働保険に加入することで、元請事業所などの信用度を高めることができた。 ○会員事業所の従業員採用に協力することができた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	○継続的に事業者に対して労働保険の周知と加入勧奨を推進する。 ○人材確保の観点から継続して合同企業説明会への参加企業支援を行う。
				目標数値	120	実績数値	152	目標数値	10	実績数値	13					A		必要性		現状維持	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成29年度事業実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 高浜市商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価													
				目標①			目標②			得られた効果	ABCD評価				今後の展開・改善点等		備考
青年部・女性部対策事業	○地域経済の担い手となる青年部の部員同士の交流やイベント等による地域社会への参加により、地域社会の発展に寄与する。 ○商工業に携わる女性が経営知識等を得るとともに、部員の交流や地域社会との関わりをもつことにより地域社会の発展に寄与する。 ○若手後継者育成事業として、青年部では青年部全国大会への参加、女性部では女性部中部ブロック大会への参加と、経営計画策定セミナーの開催。	○青年部 ・夏まつり事業、視察研修、イベント等による地域社会への参加(経営計画策定セミナー1回、参加者8人) ○女性部 ・研修会、講習会の開催。(健康体操6回、健康講演会1回、アレンジメントフラワー1回、視察研修旅行1回)、中部ブロック大会参加、イベントの参加協力。(B-1グランプリ参加)、高浜市学習支援事業「STEP」参加者への食事の提供。	青年部 女性部 及び一般市民	指標 青年部勉強会参加者数 (達成度 80.0 %)	指標 女性部健康体操開催回数 (達成度 200.0 %)	○青年部 地域住民及び異業種事業者との交流を通じて、地域社会の発展に貢献した。 ○女性部 部員の交流や地域社会との関わりを持つことにより地域社会の発展に貢献した。	総合評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 B	満足度 B 必要性 B	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	○経営計画策定セミナーでは、ものづくり補助金や持続化補助金に必要な経営計画について講習会を行ったが、補助金の公募が始まっていなかったため、会員事業所の意識が薄かった。そのため、参加者数が目標値に届かなかった。				
部会・委員会事業	○部会事業を通じ、事業者間の交流や情報交換などにより参加事業者の発展及び地域振興に資する。	○地場産業である三州瓦活性化事業(窯業部会員:237人) ○市内金融機関の融資実務担当者との情報交換会の開催(サービス部会:7人) ○マイカー整備点検教室(運輸整備部会:19人) ○住まいの困りごと相談会の開催(建築部会:7人) ○理美容講習会の開催(サービス部会:35人)	各部会員	指標 参加事業者 (達成度 305.0 %)	指標 (達成度 %)	○三州瓦活性化事業にて、窯業関係者のほか、金融機関、一般会員を巻き込み「一富士二鷹三州瓦」のキャッチフレーズを用いて三州瓦を周知できた。	総合評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 A	満足度 B 必要性 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	○高浜市の条例である「みんなで三州瓦を広めよう条例」により「一富士二鷹三州瓦」をキャッチフレーズに、ポロシャツやのぼり、ステッカーを作成し、今年度はスタジアムジャンパーを作成し、地場産業のPRを図る。				
福利厚生対策事業	○事業主及び従業員の健康管理のため、健康診断を受診しやすい環境を提供する。 ○事業主及び従業員に対しての福利厚生事業を行う。	○年2回、健康診断の受診を会員企業に斡旋し、取りまとめを実施。(受診者数464人) ○会員企業の経営者及び従業員に対する福利厚生事業として遊園地入場券割引補助を実施。(利用事業所=45社)	会員企業及び従業員	指標 健康診断受診者数 (達成度 122.1 %)	指標 福利厚生利用事業者 (達成度 90.0 %)	○会員事業所の事業主及び従業員の方の、福利厚生の充実にも努めることができた。	総合評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	○今後も、会員事業所の事業主及び従業員の方に、健康診断の受けやすい環境を提供する。また、遊園地割引補助券の多様化を図る。				
中小企業共済等加入促進事業	○中小企業共済への加入を促進し、会員事業所の経営者、従業員の福利厚生と生活保障の充実を図る。 ○小規模企業共済への加入を促進し、経営者の節税と退職金対策の充実を図る。 ○倒産防止共済への加入を促進し、経営の安定と退職金対策の充実を図る。	○未接触会員事業所を中心に中小企業共済加入勧奨を実施した。 ○小規模企業共済と倒産防止共済の加入促進を図った。(契約件数29件)	商工会会員事業所	指標 中小企業共済等契約件数 (達成度 116.0 %)	指標 (達成度 %)	○未接触会員を中心とした中小企業共済等の加入勧奨を行い、事業所の家族、従業員の福利厚生を充実させ、安定した経営を推進できた。	総合評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	○商工会員事業所のニーズにあった共済を周知と加入勧奨を推進する。				
青色申告会・法人会事業	○(公社)刈谷法人会高浜支部、(公社)刈谷法人会高浜支部女性部、高浜市青色申告会、刈谷納税貯蓄組合連合会高浜支部のいわゆる税務協力団体の事業運営の委託により、商工業者に税務知識の修得と納税意識を向上させる。	○(公社)刈谷法人会高浜支部(会員数=294社)、 ○高浜市青色申告会(会員数=226社)	青色申告会会員、法人会会員、一般市民	指標 刈谷法人会高浜支部会員数 (達成度 98.0 %)	指標 高浜市青色申告会の会員数 (達成度 90.4 %)	○(公社)刈谷法人会高浜支部、(公社)刈谷法人会高浜支部女性部、高浜市青色申告会、刈谷納税貯蓄組合連合会高浜支部の事業を受託することにより、商工業者に税務知識の修得と納税意識を向上させることができた。	総合評価 A	自己評価 B	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 現状維持 実施方法 両方変更する	○税務知識の習得と納税意識の向上についての効果に分かりやすくするため、目標を法人会、青色申告会の会員数から事業参加者数に変更する。				
産業団体等指導事業	○地域社会でのさまざまな経済団体の活動に参加することにより、構成員の事業の発展、安定を図る。また、経済団体として商工業者の利便を要望・代弁をしていく。	○(一社)刈谷労働基準協会、衣浦港振興会等の団体に係る事業に参加(刈谷労働基準協会講習会参加者=254人)	各種経済団体の構成員及びそれに関連する地方公共団体	指標 刈谷労働基準協会講習会参加者 (達成度 127.0 %)	指標 (達成度 %)	○各種経済団体の事業推進及び陳情活動により、それぞれの経済団体の存在意義のアピールと地域社会の発展に関わることができた。	総合評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	○各種経済団体の事業推進に協力していく。				
会員増強事業	○国・県・市町村補助金の見直しや、小規模事業者会員の減少による自己財源の確保難などから、会員増強事業により財力強化を図る。	○商工会員への「会員紹介制度」の実施 ・実施時期=前期6月～8月・後期10月～12月=会員紹介事業者数 2 ○商工会未加入事業所へのダイレクトメールの実施 ・実施時期=9月 (新規加入事業者数=29事業者)	商工会員及び小規模事業者	指標 会員紹介事業者数 (達成度 40.0 %)	指標 新規加入事業者数 (達成度 145.0 %)	○商工会員への「会員紹介制度」実施 ・実施時期=前期6月～8月・後期10月～12月=会員紹介事業者数 2 ○商工会未加入事業者へのダイレクトメールの実施 ・実施時期=9月 (新規加入事業者数=29事業者)	総合評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 A	満足度 B 必要性 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	○今後も会員増強事業を現状どおり継続し、未加入事業者の加入促進に努める。				

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。